

「つながる!多文化ミニ運動会」を開催

「運動会」を通して、外国籍市民と一緒に日本の行事・文化に触れながら、楽しい時間を一緒に過ごすことで、お互いをより深く知るための交流の機会につながります。

この取組は、古賀市が外国籍市民向けに実施している交流型日本語教室のスタッフによるアイデアで、互いに協力しながら運動したりすることで、コミュニケーションがより円滑になることが期待できます。

また、参加賞として、市内の協力企業から自社製品を寄贈いただく予定です。市内の協力企業から「交流型日本語教室」の応援・協力をいただき、また、外国籍の学習者には、市内企業の製品を知ってもらう機会にもつなげていきます。

■古賀市の外国籍市民の現状

平成27年から5年間で古賀市の外国籍市民は2倍に急増。新型コロナの影響で令和4年3月末は減少するも、令和4年5月の新規入国者緩和措置により再び増加に転じています。6月末には974人と過去最多を更新、今後、外国籍の人たちにとって住みよい環境にするために、さまざまな支援が重要になってきています。

見た目の違いや、言葉、文化・風習などの違いにより、お互いの理解が深まらず、偏見や誤解などからトラブルがなくなるのが現状です。国籍に関わらず、誰もが安心して自分らしく暮らせるように、多文化共生を推進していく必要があります。

■取組の経緯

外国籍の人にとって「ことばの壁」は大きな課題で、日本語で自分の思いが伝えられず、もどかしく思ったり、必要な情報を得られずに困ったりすることがあります。そのため、自分の思いを伝えられるようにするためのコミュニケーション支援（日本語のサポート）が極めて重要で、外国籍の人が地域住民と共に交流ができる機会を創ることが求められています。

このような中、交流型日本語教室に携わっているスタッフから、身体を動かしながら楽しくお互いに交流ができる「運動会」実施の提案があり、「つながる!多文化ミニ運動会」を開催することになりました。

■イベント概要

- 日 時：令和4年11月13日（日）13時30分～15時30分
場 所：古賀市民体育館（古賀市中央2丁目13-1）
参加者：古賀市交流型日本語教室の学習者（外国籍市民など）、日本人スタッフ
内 容：みんなが無理なく楽しめる種目をスタッフの皆さんが厳選
- ・アイスブレイク じゃんけん列車
 - ・玉入れ
 - ・大縄とび など

【問い合わせ先】

古賀市役所 まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係
担当：飯尾・洪田 電話：092-942-1165